

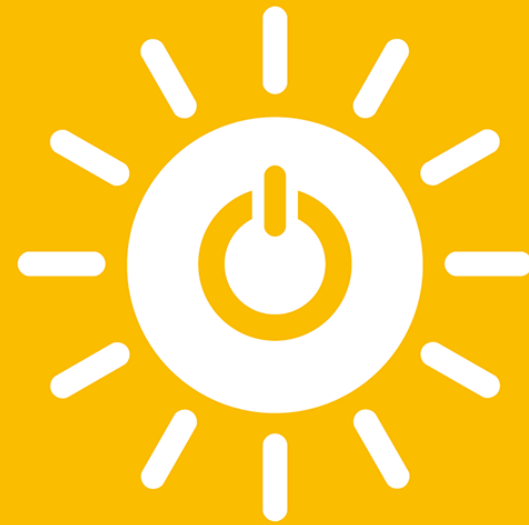
自分で作れる昔の遊び 体験

2年3組1番

企画の意義

- 私が選んだSDGs 7のテーマは「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」です。世界中の人々に安く信頼できるエネルギーに届けることが目標です。一方、無駄に使っているエネルギーがあります。そこで、無駄に使っているエネルギーを減らすためこのテーマにしました。そのために子供たちの多くがコンピュータゲームで遊びますが家にあるもので作って遊ぶことでエネルギーをより多くの人たちに届けることができます。

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに



昔の子供の遊 びを作りを体 験してみよう

私たちが生まれる前コンピュータは今のようには発展していませんでした。そのため昔の子供たちは外で遊ぶことが多かったです。今の子供たちは公園などではなく室内でゲームをすることが増えています。

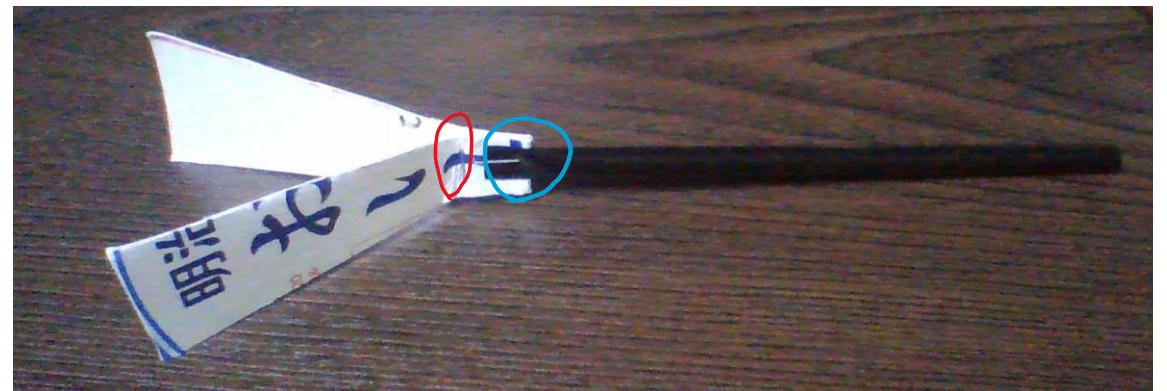
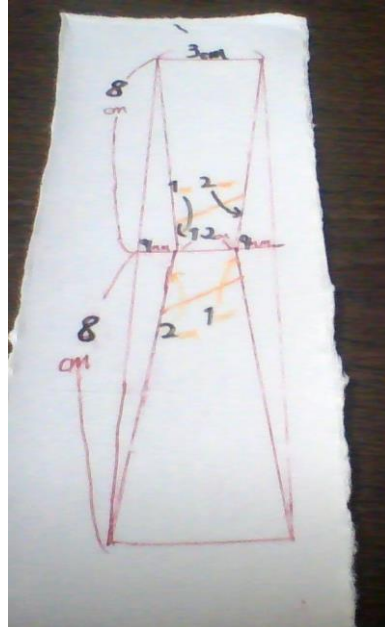
ですが、今は外への外出があまりできないため室内でできる遊びを考えました。それは竹とんぼです。また竹とんぼは伝承遊びの一つで古くから受け継がれています。一度遊んだことがある人もいると思いますが、本来は竹で作りますが、簡単につくるために牛乳パックを使います。

作り方 材料：牛乳パックの一面、ストロー

1 右の写真のように線を描きます。オレンジ色の線は切らない

2 オレンジの線と真ん中の線を折って赤丸の所をテープかホチキスで止めます。

3 ストローに少し切り込みを入れ、そこに切った牛乳パックをはさんで青い所をテープかホチキスで止めれば完成です！



まとめ

今回は遊びでゲーム機などの電気のエネルギーを減らしましたが他にも私たちにできることたくさんあります。例えば、炭素燃料の燃焼による温室効果ガスの発生を抑え、再生可能エネルギーを普及させて安定した電力供給です。

温室効果ガスを抑えることで地球温暖化の影響を抑えることもできるためいろんなことに環境はつながっていると感じました。

世界では電気やガスが使えない人はたくさんいます。その人たちは薪や炭を利用しているためクリーンなエネルギーを利用できていません。私はその人たちのために日々の日常からできることを探してみたいです。